

ふえらむ Vol.9 (2004) 年間索引

I. 著者別索引

II. 原稿種類別索引

著者別索引は、特別講演・特集記事・展望・入門講座・鉄の歴史・解説・アラカルトの著者名

I. 著者別索引

【あ】

- 合原 一幸、高橋 純、山田 泰司：カオス時系列解析とその応用……………(6) 362
- 秋庭 義明：放射光によるX線応力解析の基礎と応用……………(8) 559
- 安藤 隆一、村上 弘樹、木下 浩幸、和田 典巳：厚板における制御冷却技術の発展……………(9) 636
- 井口 学：鉄鋼プロセス内の輸送現象……………(8) 539
- 石井 俊夫：鋳造プロセスにおける数値解析技術の進歩……………(12) 875
- 石田 清仁、大沼 郁雄、及川 勝成：計算状態図による鉄鋼材料の合金設計……………(12) 900
- 市井 一男：オーステナイト系ステンレス鋼のイオン窒化……………(2) 80
- 稲葉 晋一：高炉のコークス中心装入技術……………(10) 721
- 井原 辰彦：酸化チタン光触媒の展望……………(1) 9
- 岩井 一彦：材料電磁プロセスにおける電磁気力……………(10) 705
- 上西 朗弘、吉田 博司、栗山 幸久：材料・構造最適化のための衝突解析技術……………(12) 889
- 内田 仁、山下 正人、小西 啓之、水木純一郎：放射光を用いた鉄鋼腐食研究……………(10) 699
- 梅本 実：知られていなかったセメンタイトの特性……………(3) 151
- 及川 勝成、石田 清仁、大沼 郁雄：計算状態図による鉄鋼材料の合金設計……………(12) 900
- 王寺 睦満：鉄鋼技術の来し方、これから……………(7) 467
- 大澤 健志、丸岡 邦明、眞城 瞬：企業における技術者倫理ガイドラインへの私案……………(9) 644
- 大角 泰章：水素エネルギー社会の実現に向けて……………(3) 157
- 大谷 博司、長谷部光弘：第一原理計算を援用した状態図の熱力学的解析……………(4) 223
- 大沼 郁雄、及川 勝成、石田 清仁：計算状態図による鉄鋼材料の合金設計……………(12) 900
- 大野 隆央、館山 佳尚：第一原理計算による水素脆性現象の解析……………(12) 920
- 大橋 徹郎：2003年鉄鋼生産技術の歩み……………(5) 285
- 小川 英典：メカニカルアロイングにより作製した高窒素ナノ結晶オーステナイトステンレス鋼粉末の熱間固化成形過程……………(2) 84
- 沖森麻佑巳：タイルコート著「A History of Metallurgy」における鉄の歴史1……………(9) 626
- 沖森麻佑巳：タイルコート著「A History of Metallurgy」における鉄の歴史2……………(10) 714
- 沖森麻佑巳：タイルコート著「A History of Metallurgy」における鉄の歴史3……………(11) 798
- 小熊 幸一：鉄鋼化学分析の高度化・無害化……………(7) 479
- 小野 勝敏：酸化チタン直接還元の実用化に関する諸問題……………(3) 182
- 小野寺秀博：計算材料科学の進展……………(12) 861

【か】

- 片田 康行：高窒素鋼の創製と諸特性1……………(2) 74
- 片田 康行、相良 雅之：高窒素鋼の創製と諸特性2……………(2) 77

- 加藤 健次：微粉炭塊成化(DAPS)によるコークス製造技術……………(11) 810
- 加藤 健三：冶金から塑性へ……………(1) 33
- 神谷 修：高濃度窒素ステンレス鋼の接合……………(2) 66
- 川崎 宏一：鉄鋼材料研究用実験ステーション「フォトンファクトリー BL-3A」……………(9) 613
- 木下 浩幸、和田 典巳、安藤 隆一、村上 弘樹：厚板における制御冷却技術の発展……………(9) 636
- 木村 一郎：可視化情報計測……………(3) 166
- 木村 一弘、山崎 政義、田淵 正明：NIMSクリープデータシートプロジェクト—38年間の足跡と今後の展開—……………(11) 816
- 木村 正雄：放射光を用いた表面・界面での反応のその場(in situ)観察……………(11) 783
- 栗山 幸久、上西 朗弘、吉田 博司：材料・構造最適化のための衝突解析技術……………(12) 889
- 粉川 博之：ステンレス鋼溶接金属の窒素吸収および放出……………(2) 70
- 小嶋 理恵、須佐 匡裕：高温液体金属の熱物性測定技術1……………(8) 566
- 小嶋 理恵、須佐 匡裕：高温液体金属の熱物性測定技術2……………(9) 619
- 小西 啓之、水木純一郎、内田 仁、山下 正人：放射光を用いた鉄鋼腐食研究……………(10) 699
- 小山 敏幸：非線形発展方程式の基礎……………(4) 240
- 小山 敏幸：組織の全自由エネルギーの評価法(1)……………(5) 301
- 小山 敏幸：組織の全自由エネルギーの評価法(2)……………(6) 376
- 小山 敏幸：組織形成モデリングと材料設計の考え方……………(7) 497
- 小山 敏幸：Phase-field法を用いた材料組織形成のモデル化……………(12) 905

【さ】

- 坂倉 昭：日本鉄鋼業における方向性珪素鋼板の発展と現在……………(2) 100
- 坂倉 昭：方向性珪素鋼板の2次再結晶におけるAINの役割……………(2) 108
- 坂本 登：高品質製鉄用塊成鋳製造を目指すHPSプロセスの開発……………(8) 574
- 坂本 政紀：高濃度窒素鋼の有効性とその応用 巻頭言……………(2) 65
- 坂本 政紀：高濃度Fe-N合金の恒温マルテンサイト変態……………(2) 90
- 相良 雅之、片田 康行：高窒素鋼の創製と諸特性2……………(2) 77
- 鷺山 勝：表面処理鋼板開発の現状と展望……………(6) 367
- 佐藤 益弘：中国鉄鋼業の統計について……………(10) 731
- 佐野 正道：工学基礎としての輸送現象論……………(10) 729
- 渋谷 陽二：疲労現象理解のための転位の集団化・自己組織化挙動の予測……………(12) 911
- 須佐 匡裕、小嶋 理恵：高温液体金属の熱物性測定技術1……………(8) 566
- 須佐 匡裕、小嶋 理恵：高温液体金属の熱物性測定

技術2 (9) 619

【た】

- 高木 節雄、土山 聡宏：メカニカルアロイング法による高濃度窒素高硬度鋼の創製 (2) 87
 高谷 幸司：高炉プロセス解析 (12) 867
 高橋 純、山田 泰司、合原 一幸：カオス時系列解析とその応用 (6) 362
 高安 秀樹：経済物理学の誕生 (8) 554
 館 充：俄国一著「鉄と鋼—製造法及性質」について (4) 246
 館山 佳尚、大野 隆央：第一原理計算による水素脆性現象の解析 (12) 920
 田中 浩司、マハリ アブラハム：CALPHAD法ソフトウェアを実用に役立てるために (12) 924
 田中 正吾：知的音響応用計測 (1) 13
 田中 龍彦：日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在 巻頭言 (8) 573
 田淵 正明、木村 一弘、山崎 政義：NIMSクリープデータシートプロジェクト—38年間の足跡と今後の展開— (11) 816
 津田 宜久：熱流体計算 (CFD) を今後使おうとする人への発信 (12) 922
 土山 聡宏、高木 節雄：メカニカルアロイング法による高濃度窒素高硬度鋼の創製 (2) 87
 寺西 英之：日本海軍の補助艦用甲鉄の開発意図を探る (1) 20
 徳田 昌則：鉄の工学と「夢」を求めて (7) 473
 友田 陽：中性子回折による鉄鋼の組織制御と特性の研究 (8) 544

【な】

- 永田 和宏：非平衡状態を利用した革新的製鉄法と「たたら」 (8) 549
 野坂 庸二、肥田 行博：インド鉄鉱石資源の現状と今後の課題 (1) 27
 野原 建一：経済・経営史からみたたたら製鉄業 (7) 504

【は】

- 長谷部光弘、大谷 博司：第一原理計算を援用した状態図の熱力学的解析 (4) 223
 肥田 行博、野坂 庸二：インド鉄鉱石資源の現状と今後の課題 (1) 27
 廣沢 一郎：放射光利用の基礎とSPRING-8 (7) 490
 藤尾慎一郎：弥生時代と鉄 (6) 382
 藤田 文夫：薄板圧延におけるプロファイル・形状制御技術の現状と展望 (4) 230
 星川 洋：渦電流を利用した金属の非破壊試験 (4) 236
 堀川 一男：職務遂行のうえで参考にした3冊の本 (5) 320
 堀田 武彦：確率共鳴 (7) 484

【ま】

- 眞城 瞬、大澤 健志、丸岡 邦明：企業における技術者倫理ガイドラインへの私案 (9) 644
 増子 昇：先人に導かれて (3) 188
 松尾 宗次：古人の求めしところを求む (6) 387
 眞鍋 健一：チューブフォーミング技術の現状と展望 (11) 777
 マハリ アブラハム、田中 浩司：CALPHAD法ソフトウェアを実用に役立てるために (12) 924
 丸岡 邦明、眞城 瞬、大澤 健志：企業における

- 技術者倫理ガイドラインへの私案 (9) 644
 水木純一郎、内田 仁、山下 正人、小西 啓之：放射光を用いた鉄鋼腐食研究 (10) 699
 村岡 茂信：触覚の計測技術 (2) 93
 村上 弘樹、木下 浩幸、和田 典巳、安藤 隆一：厚板における制御冷却技術の発展 (9) 636

【や】

- 矢川 元基：新しい構造解析法 (12) 896
 矢島 忠正：渡邊三郎 (5) 306
 安田 秀幸：電磁力を利用した凝固プロセス・組織制御 (11) 789
 柳本 潤：圧延加工の塑性変形とミクロ組織変化の連成計算による内部組織予測 (12) 882
 山崎 政義、田淵 正明、木村 一弘：NIMSクリープデータシートプロジェクト—38年間の足跡と今後の展開— (11) 816
 山下 正人、小西 啓之、水木純一郎、内田 仁：放射光を用いた鉄鋼腐食研究 (10) 699
 山田 泰司、合原 一幸、高橋 純：カオス時系列解析とその応用 (6) 362
 吉田 晶子：江戸時代の鋳物業 (3) 173
 吉田 博司、栗山 幸久、上西 朗弘：材料・構造最適化のための衝突解析技術 (12) 889

【わ】

- 和田 典巳、安藤 隆一、村上 弘樹、木下 浩幸：厚板における制御冷却技術の発展 (9) 636

Ⅱ. 原稿種類別索引

【グラフ記事】

特集

- 地球シミュレータ (12) 854

Techno Scope

- アジアをつなぐパイプライン (1) 2
 マシニングセンタを製造する技術 (2) 58
 実用化が進む傾斜機能材 (3) 144
 期待される海水淡水化技術 (4) 216
 鋼構造が変える学校建築 (5) 274
 人体にやさしい金属 (6) 354
 新幹線は40年でどう変わったか (7) 460
 次代を担う高性能材料希土類磁石 (8) 532
 マイクロマシン、MEMSの現在と未来 (9) 606
 水素ステーションが身近になる日 (10) 692
 世界の物流が動くアジアの貨物船 (11) 770

鉄の点景

- ラッセル車 (1) 7
 外科用縫合針 (2) 63
 ドーム建築 (3) 149
 洗濯機 (4) 221
 ランタン (5) 279
 水と鉄の風景 (6) 359
 ブイ (7) 465
 砲丸 (8) 537
 ホッチキスと針 (9) 611
 缶詰 (10) 697
 横浜赤レンガ倉庫 (11) 775

【特別講演】

渡邊義介賞受賞記念／鉄鋼技術の来し方、これから／ 王寺睦満……………(7) 467	
西山賞受賞記念／鉄の工学と「夢」を求めて／徳田昌 則……………(7) 473	
浅田賞受賞記念／鉄鋼化学分析の高度化・無害化／小 熊幸一……………(7) 479	
学術功績賞受賞記念／鉄鋼プロセス内の輸送現象／ 井口 学……………(8) 539	
学術功績賞受賞記念／中性子回折による鉄鋼の組織制 御と特性の研究／友田 陽……………(8) 544	
学術功績賞受賞記念／非平衡状態を利用した革新的製 鉄法と「たたら」／永田和宏……………(8) 549	

【名誉会員からのメッセージ】

研究生活50年／藤田利夫……………(5) 281

【鉄鋼生産技術の歩み】

2003年鉄鋼生産技術の歩み／大橋徹郎……………(5) 285

【特集記事／高濃度窒素鋼の有効性とその応用】

高濃度窒素鋼の有効性とその応用 巻頭言／坂本政紀 ……………(2) 65	
高濃度窒素ステンレス鋼の接合／神谷 修……………(2) 66	
ステンレス鋼溶接金属の窒素吸収および放出／粉川博 之……………(2) 70	
高窒素鋼の創製と諸特性 1／片田康行……………(2) 74	
高窒素鋼の創製と諸特性 2／片田康行、相良雅之……………(2) 77	
オーステナイト系ステンレス鋼のイオン窒化／市井一 男……………(2) 80	
メカニカルアロイングにより作製した高窒素ナノ結晶 オーステナイトステンレス鋼粉末の熱間固化成形過 程／小川英典……………(2) 84	
メカニカルアロイング法による高濃度窒素高硬度鋼の 創製／土山聡宏、高木節雄……………(2) 87	
高濃度Fe-N合金の恒温マルテンサイト変態／坂本政 紀……………(2) 90	

【特集記事／ここまで来た計算科学の鉄鋼への応用】

計算材料科学の進展／小野寺秀博……………(12) 861	
高炉プロセス解析／高谷幸司……………(12) 867	
鍛造プロセスにおける数値解析技術の進歩／石井俊夫……………(12) 875	
圧延加工の塑性変形とミクロ組織変化の連成計算によ る内部組織予測／柳本 潤……………(12) 882	
材料・構造最適化のための衝突解析技術／上西朗弘、 吉田博司、栗山幸久……………(12) 889	
新しい構造解析法／矢川元基……………(12) 896	
計算状態図による鉄鋼材料の合金設計／石田清仁、大 沼郁雄、及川勝成……………(12) 900	
Phase-field法を用いた材料組織形成のモデル化／小山 敏幸……………(12) 905	
疲労現象理解のための転位の集団化・自己組織化挙動 の予測／渋谷陽二……………(12) 911	
コラム 第一原理計算による水素脆性現象の解析／大 野隆央、館山佳尚……………(12) 920	
コラム 熱流体力学 (CFD) を今後使おうとする人 への発信／津田宜久……………(12) 922	
コラム CALPHAD法ソフトウェアを実用役に立て るために／田中浩司、マハリ アブラハム……………(12) 924	

【展望】

酸化チタン光触媒の展望／井原辰彦……………(1) 9	
知られていなかったセメントタイトの特性／梅本 実……………(3) 151	
水素エネルギー社会の実現に向けて／大角泰章……………(3) 157	
第一原理計算を援用した状態図の熱力学的解析／大谷 博司、長谷部光弘……………(4) 223	
薄板圧延におけるプロファイル・形状制御技術の現状 と展望／藤田文夫……………(4) 230	
カオス時系列解析とその応用／高橋 純、山田泰司、 合原一幸……………(6) 362	
表面処理鋼板開発の現状と展望／鷺山 勝……………(6) 367	
確率共鳴／堀田武彦……………(7) 484	
経済物理学の誕生／高安秀樹……………(8) 554	
チューブフォーミング技術の現状と展望／真鍋健一……………(11) 777	

【展望／放射光の鉄鋼研究への応用】

1 放射光利用の基礎とSPRING-8／廣沢一郎……………(7) 490	
2 放射光によるX線応力解析の基礎と応用／秋庭義 明……………(8) 559	
3 鉄鋼材料研究用実験ステーション「フォトンファ クトリー BL-3A」／川崎宏一……………(9) 613	
4 放射光を用いた鉄鋼腐食研究／山下正人、小西啓 之、水木純一郎、内田 仁……………(10) 699	
5 放射光を用いた表面・界面での反応のその場 (in situ) 観察／木村正雄……………(11) 783	

【入門講座／計測・制御技術入門／計測技術】

3 知的音響応用計測／田中正吾……………(1) 13	
4 触覚の計測技術／村岡茂信……………(2) 93	
5 可視化情報計測／木村一郎……………(3) 166	
6 渦電流を利用した金属の非破壊試験／星川 洋……………(4) 236	

【入門講座／計算組織学の基礎と応用】

1 非線形発展方程式の基礎／小山敏幸……………(4) 240	
2 組織の全自由エネルギーの評価法 (1)／小山敏 幸……………(5) 301	
3 組織の全自由エネルギーの評価法 (2)／小山敏 幸……………(6) 376	
4 組織形成モデリングと材料設計の考え方／小山敏 幸……………(7) 497	

【入門講座／融体物性測定入門】

高温液体金属の熱物性測定技術 1／須佐匡裕、小嶋理 恵……………(8) 566	
高温液体金属の熱物性測定技術 2／須佐匡裕、小嶋理 恵……………(9) 619	

【入門講座／電磁力利用の材料プロセッシングと環境技術】

1 材料電磁プロセスにおける電磁気力／岩井一彦……………(10) 705	
2 電磁力を利用した凝固プロセス・組織制御／安田 秀幸……………(11) 789	

【鉄の歴史】

日本海軍の補助艦用甲鉄の開発意図を探る／寺西英之 ……………(1) 20	
日本鉄鋼業における方向性珪素鋼板の発展と現在／坂 倉 昭……………(2) 100	
弥生時代と鉄／藤尾慎一郎……………(6) 382	
タイルコート著「A History of Metallurgy」における 鉄の歴史 1／沖森麻佑巳……………(9) 626	

- タイルコート著「A History of Metallurgy」における
鉄の歴史2／沖森麻佑巳……………(10) 714
タイルコート著「A History of Metallurgy」における
鉄の歴史3／沖森麻佑巳……………(11) 798

【鉄の歴史／私見・鉄の歴史の周辺で】

- 11 江戸時代の鋳物業／吉田晶子……………(3) 173
12 経済・経営史からみたたたら製鉄業／野原建一……………(7) 504

【鉄の歴史／鉄の人物史】

- 15 渡邊三郎／矢島忠正……………(5) 306

【解説】

- インド鉄鉱石資源の現状と今後の課題／野坂庸二、肥
田行博……………(1) 27
方向性珪素鋼板の2次再結晶におけるAINの役割／坂
倉 昭……………(2) 108
酸化チタン直接還元の実用化に関する諸問題／小野勝
敏……………(3) 182

【解説／日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在】

- 日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在 巻頭言／
田中龍彦……………(8) 573
1 高品質製鉄用塊状鉄製造を目指すHPSプロセスの
開発／坂本 登……………(8) 574
2 厚板における制御冷却技術の発展／木下浩幸、和
田典巳、安藤隆一、村上弘樹……………(9) 636
3 高炉のコークス中心装入技術／稲葉晋一……………(10) 721
4 微粉炭塊成化(DAPS)によるコークス製造技術
／加藤健次……………(11) 810

【アラカルト】

- 企業における技術者倫理ガイドラインへの私案／丸岡
邦明、眞城 瞬、大澤健志……………(9) 644
中国鉄鋼業の統計について／佐藤益弘……………(10) 731
NIMSクリープデータシートプロジェクト—38年間の
足跡と今後の展開—／木村一弘、山崎政義、田淵正
明……………(11) 816

【アラカルト／本との出会い】

- 1 冶金から塑性へ／加藤健三……………(1) 33
2 先人に導かれて／増子 昇……………(3) 188
3 俄国一著「鉄と鋼—製造法及性質」について／館
充……………(4) 246
4 職務遂行のうゑで参考にした3冊の本／堀川一男
……………(5) 320
5 古人の求めしところを求む／松尾宗次……………(6) 387
6 工学基礎としての輸送現象論／佐野正道……………(10) 729

【研究室だより】

- 7 ミクロ組織に魅せられて／小坂井孝生、土井 稔
……………(8) 581
8 状態図の編集／岡本紘昭……………(9) 649

【ふえらむの窓】

- 第15回国際鍛造会議(IFM2003)／角屋好邦……………(1) 35
第6回Carnegie-Japan同窓会の案内／邦武立郎……………(3) 191
Carnegie-Japan同窓会(2004)／邦武立郎……………(7) 509
第15回輸送現象国際シンポジウム(ISTP-15)に出席
して／佐々木 康……………(9) 650
Vanadium Award／R.U.……………(12) 927

- REWAS'04に出席して／佐々木 康……………(12) 927

【協会の活動から】

- 第146回秋季講演大会を終えて／板谷 宏……………(1) 37
第11回鉄鋼工学アドバンストセミナー実施報告／松宮
徹……………(1) 38
第8回ヤングサイエンティストフォーラム実施報告／
南口 誠……………(1) 39
異業種交流セミナー「材料と機能シリーズ」人体にや
さしい金属材料—医療用材料の最前線—実施報告／
埴 隆夫……………(2) 114
第11回鉄鋼工学アドバンストセミナー製鉄コースに参
加して／戸田欣樹……………(2) 115
第11回鉄鋼工学アドバンストセミナー製鋼コースを受講して／
鷺巢 敏……………(2) 115
第11回鉄鋼工学アドバンストセミナー材料(圧延)コ
ースに参加して／加藤 肇……………(2) 116
第11回鉄鋼工学アドバンストセミナー圧延(材料)コ
ースを受講して／中澤嘉明……………(2) 116
第11回鉄鋼工学アドバンストセミナー表面処理コース
を受講して／丸川英和……………(2) 117
第147回春季講演大会に寄せて／板谷 宏……………(3) 191
高温プロセス部会ノーベルプロセッシングフォーラム
平成15年度第1回「高温ナノテクノロジーと物性」
研究発表会開催報告／田中敏宏、平井信充、須佐匡
裕……………(3) 192
分析信頼性実務者レベル講習会 第2回セラミックス
原料・鉱石類分析技術セミナー報告／石橋耀一……………(3) 193
平成15年度ものづくりイベント助成給付事業実施報告
「3次元CAD/CAMを用いたステンレス鋼板のレー
ザ加工体験実習」／長坂明彦、三尾 敦……………(4) 250
平成15年度ものづくりイベント助成給付事業実施報告
「手作りゴルフパターを通した鉄鋼材料の鍛造工程
体験」／西藪和明、君家直之……………(4) 252
異業種交流セミナー「材料と機能シリーズ」—金属材
料の極限機能追求と材料加工技術の進歩—開催報告
／松永久義……………(4) 252
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「資源再生産
型製鋼工程管理のためのオンライン定量分析法の開
発」／我妻和明……………(5) 323
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「真空アーク
陰極点を利用した高速スケール除去・表面活性化技
術の基礎研究」／武田紘一……………(5) 324
第10回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「酸素イオン
の電子分極率からみた溶融スラグの局所構造と化学
反応性及びその温度依存」／須佐匡裕……………(5) 324
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「ロータス型
ポーラスステンレス鋼の開発」／池田輝之……………(5) 325
第147回春季講演大会を終えて／柳本 潤……………(6) 391
第9回ヤングサイエンティストフォーラム実施報告／
醍醐市朗……………(6) 391
第53・54回白石記念講座「鉄鋼材料の進歩を支えるナ
ノテクノロジー」／鳥塚史郎……………(6) 392
第10回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「製鋼スラグ
およびダスト中での塩素の反応機構」／森田一樹……………(6) 393
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「交流電磁気
力を利用した介在物凝集・合体の促進に関する研
究」／佐々健介……………(6) 394
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「レーザー励
起—ICP質量分析法によるCa系およびMg系介在物
の組成・粒径の同時迅速分析」／井上 亮……………(6) 395

第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「火力プラント用耐熱鋼の寿命予測のための拡散データの構築」／飯島嘉明……………(6)	395
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「高強度鉄鋼材料における疲労き裂発生機構の原子間力顕微鏡による解明」／中井善一……………(7)	509
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「ゴミ焼却残渣の熔融処理と生成スラグの粘度」／中島邦彦……………(7)	510
第10回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「疎水性分離場を用いる鉄鋼材料のマイクロトレースアナリシス」／平出正孝……………(7)	511
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「遷移金属系強磁性形状記憶合金における巨大双晶磁歪の発生機構」／土谷浩一……………(7)	512
交流委員会セミナー「環境と材料」シリーズ「これからの日本のエネルギー供給—素材産業からの水素・エネルギー供給の可能性—」を終わって／中村 崇……………(8)	582
第10回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「微小化試験片によるリサイクル鋼中のCuに起因する高温酸化割れその場観察と赤熱脆性感受性評価」／駒崎慎一……………(8)	582
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「微細CaO-熔融スラグに関する熱力学および動力学を基礎とした高効率脱りんプロセスの開発」／伊藤公久……………(8)	583
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「微生物の代謝反応を利用した金属材料の微細除去加工法の開発」／菊地靖志……………(8)	584
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「Fe合金双結晶によりマルテンサイト変態への結晶粒界の役割と粒界性格依存症」／馬越佑吉……………(8)	584
第148回秋季講演大会が秋田にて開催されます！／柳本 潤……………(9)	650
第148回秋季講演大会会場周辺のご案内／泰松 斉 ……(9)	652
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「鉄系融体における不純物核生成の臨界過冷度の系統的測定とその利用」／中島敬治……………(9)	652
平成13, 14年度戦略的研究課題報告要旨「マイクロアロイ鋼の熱力学データベース構築」／石田清仁、大沼郁雄、及川勝成、長谷部光弘、大谷博司……………(9)	653
高温プロセス部会凝固・組織形成フォーラム／創形創質工学会部会鍛造品工学フォーラム合同特別講演会&見学会「凝固現象の直接観察」開催報告／江阪久雄……………(10)	739
高温プロセス部会ノーベルプロセッシングフォーラム平成16年度第1回「高温ナノテクノロジーと物性」研究発表会開催報告／田中敏宏、須佐匡裕……………(10)	739
ISIJインターンシップを終えて／松浦宏行……………(10)	740
第55回白石記念講座「鉄鋼の飛躍をリードする評価・分析技術の最前線」／天野虔一……………(10)	740
第180・181回西山記念技術講座「鉄鋼材料の組織と材質予測技術」実施報告／齊藤良行……………(10)	741
平成13, 14年度戦略的研究課題報告要旨「高温燃焼プロセスでのダイオキシン類生成抑制法の開発—鉄鉍石焼結プロセスへのアプローチ—」／葛西栄輝、大塚康夫、川本克也……………(10)	742
平成11, 12年度戦略的研究課題報告要旨「単純組成鋼の極限強度特性の追求—セメントタイトの新しい活用法の開発—」／牧 正志、梅本 実、古原 忠……………(10)	744
日向方斉メモリアル国際会議「鉄鋼および各種材料の機器分析に関するアジア国際シンポジウム」／我妻	

和明……………(11)	821
第30回鉄鋼工学セミナー実施報告／高木節雄……………(11)	821
第1回強化機構専科実施報告／高橋 学……………(11)	822
第11回鉄鋼研究振興助成受給者研究報告「不均一スラグの熱力学」／長坂徹也……………(11)	823
平成13, 14年度戦略的研究課題報告要旨「ロータス型ポーラス鉄鋼を用いた軽量構造材料の開発」／中嶋英雄、池田輝之、村上健児、太田健一……………(11)	824
(社)日本分析化学会・(社)日本鉄鋼協会評価・分析・解析部会共催「分析信頼性実務者レベル講習会第6回金属分析技術セミナー報告」／石橋耀一……………(12)	928
第148回秋季講演大会を終えて／柳本 潤……………(12)	929
第10回ヤングサイエンティストフォーラム実施報告／醍醐市朗……………(12)	929
平成11, 12年度戦略的研究課題報告要旨「革新的高生産性精錬プロセスの開発」／佐野正道、桑原 守、井口学……………(12)	930

【会長挨拶】

会長就任にあたって／半明正之……………(6)	361
------------------------	-----

【その他】

「鉄と鋼」論文誌活性化のお願い／溝口庄三……………(6)	390
名誉会員追悼……………(8)	588

【展示会情報】

春の展示会情報……………(3)	190
秋の展示会情報……………(10)	738

【正誤表】

「ふえらむ」乱丁について／Vol.8No.12……………(2)	122
お詫びと訂正／目次Vol.9No.2……………(4)	260
お詫びと訂正／講演大会申込書Vol.9No.5……………(6)	422
お詫びと訂正／目次Vol.9No.7……………(8)	598
お詫びと訂正／技術部会トピックスVol.9No.9……………(10)	763
お詫びと訂正／討論会郵送による申込期限、講演申込書Vol.9No.11……………(12)	940

【付録】

第147回春季講演大会プログラム……………(3)	付1
第148回秋季講演大会プログラム……………(9)	付41